

松戸市立大橋小学校 学校関係者評価

学校評議員3名の方から大橋小学校の自己評価を踏まえて、評価をいただきました。

(似たような意見は集約し、原文を一部変更しています)

<学校運営全般について>

- ・設問1～5(あいさつ・楽しく過ごせている・自ら学習に取り組んでいる・清掃活動・目標に向かっての努力)については、児童と教職員の評価に開きがある。教職員は自身の指導に対して厳しく、児童は学年によって成長がそれぞれ異なるうえに一面でしか物事をとらえられない傾向にあるからではないでしょうか。あいさつ、自己学習、清掃活動などは折りに触れて教員が具体的な話を繰り返していくことで、児童の心の中に積み重ねられていくと思います。大切なことは、大橋小学校の教育目標「豊かな人間性とたくましく生きる力の育成」、これがまさしくこれからの児童の未来に向かって生きる土台になると思います。
- ・設問1, 2, 6, 7(あいさつ・楽しく過ごせている・外で遊んだり運動したりしているか・学校は安全に過ごせるように努めていると思うか)のような直感的に感じることについては、4つの回答(そう思う・だいたいそう思う・あまりそう思わない・そう思わない)が分散しないのだが、設問3, 4, 5, 10(自ら学習に取り組んでいる・清掃活動・目標に向かっての努力・学校は自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝え

られる子供に育てようと努めているか)のような「～に取り組む」の意味合いを含む設問に対しては、4つの回答が少し分散するようになって見られました。子供自身、「大小関わらず自分の目標を立て、目標を達成するために試行錯誤して、目標が達成できたかどうか」ということを日常的に意識していないために、設問3, 4, 5, 10については、はっきりと答えることができず、回答が分散してしまうのではないのでしょうか。

子供が何かに取り組み、物事を進め、達成感を実感するためには、保護者・先生方の支えや助けが必要です。立てた目標の結果を知ること、教えてもらわないと分からないかもしれませんので、もう少し子供たちの取り組みへの支えや、結果を感じる支えを増やしてみると、少し子供たちの考え(回答)も変わってくるのかと思いました。

- ・児童の楽しく元気に遊んだり過ごしたりして頑張る姿が目に見えるようです。忙しいこととは思いますが、教職員の研修の充実等をさらに図ってもらえればと思います。

<自由記述>

- ・保護者の思いや考えを真摯に受け止め、誠実に対応していることがよくわかりました。この思いや考えを学級経営の中に1つでも2つでも取り入れることができ、次年度以降に実践できると、保護者はますます大橋小学校に対して信頼を増すのではと思います。
- ・保護者会主催のバザーは小規模の感がありました。コロナ禍以前のように地域の方と触れ合う機会と考え、大変とは思いますが一考願えればと思います。